

# 下痢の注意点

Q

年末年始は、何かと飲み食いが多く、おなかが下る(下痢する)ことがあります。気を付ける点を教えてください。

A

下痢の原因は暴飲暴食やストレスなどで腸が過剰に働いたり、食中毒のような感染、アレルギーや薬で腸の粘膜が傷害を受け、その中の水分が漏出し便が水分過剰になつたり、下剤のようないかから水分を取るような薬などを飲むことで生じます。特にこの季節では暴飲暴食もそうですが、ノロウイルス感染症にも

要注意です。下痢だけではなく激しい嘔吐(おうと)を伴うことが多いですが、小児には嘔吐が多く、成人だと嘔吐が軽い場合もあります。新型コロナウイルスばかりに目が向けられますが、感染力は強ちですが、感染力は強くアルコール消毒も効果的です。この季節では暴飲暴食もそうですが、ノロウイルス感染症にも



要注意です。下痢だけではなく激しい嘔吐(おうと)を伴うことが多いですが、小児には嘔吐が多く、成人だと嘔吐が軽い場合もあります。新型コロナウイルスばかりに目が向けられますが、感染力は強ちですが、感染力は強くアルコール消毒も効果的です。この季節では暴飲暴食もそうですが、ノロウイルス感染症にも

病原体の排出のためにによる冷えも血流の低下より、胃腸の機能生じてているので、下痢を止める止痢剤は使いません。水分補給と休養、中止させ、下痢を起こす原因となります。体を温めて健康に過ごしましょう。今年もごしましよう。今年もくだ(下)らない生活で、ウン(運)を上げましょう。



朝倉病院  
理事長／院長  
田辺 裕久さん